照明器具

取扱説明書
保管用

BH12-4

対象商品　BH1000 シリーズ

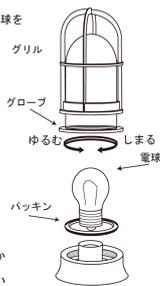
電球の交換・お手入れ

電球の交換について
　電球は、器具表示のランプをご使用ください。指定以外の電球を使用すると、火災の原因となることがあります。

電球の交換方法
1．電源を切り器具の温度が下がってから行って下さい。
　　やけどや感電の原因となることがあります。
2．グリル、グローブを外す。
3．電球を交換する。
4．本体にグリル、グローブを取付る。
　　取付が不完全な場合、感電・落下の原因になります。
　　均等に締め付けない場合、また過剰に締め付けた場合
　　ガラスが破損する場合があります。

お手入れについて
・明るく安全にご使用いただくために、定期的に清掃、点検してください。（６ヶ月に１回程度）
　グローブ：石けん水にひたした布をよくしぼってふき取り乾いたやわらかい布で仕上げてください。
　本体、グリル：石けん水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
・シンナー、ベンジン等揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色・破損の原因となります。
・照明器具の取り替え時期の目安は、通常の御使用状態において約８年から１０年です。安全に使用するために、あ５年に1回程度の器具の点検および、６ヶ月に１回程度の清掃を行うようにして下さい。

⚠ 注意　必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

グリル
グローブ
ゆるむ　しまる
電球
パッキン

お客様へ　お買い上げ有り難うございます。ご使用の前にお読みのうえ、正しくお使いください。
本冊子は必ず保管してください。尚　説明図は、抽象化した共通図です。

安全に関するご注意

⚠ 警告

●器具を改造したり部品交換をしないでください。火災・感電・落下によるけがの原因となります。
●ランプは器具表示の物を使用してください。　間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因となります。
●異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。工事店、販売店にご相談ください。
●器具や電球（ランプ）を布や燃えやすいもので覆わないで下さい。火災、感電の原因となります。

⚠ 注意

●本体の取外しは、工事店、販売店に依頼してください。しろうと工事は、危険です。
●点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。ランプやその周辺が加熱しており
やけどの原因になります。
●温度の高くなる物を置かないでください。器具の下にストーブ等を置かないでください。
火災の原因となります。

仕様

防雨仕様	直接雨の当たる場所でお使いいただけます。 詳しくは、以下の施工説明書をご覧ください。

定格

使用電圧	使 用 電 球
ＡＣ１００Ｖ	Ｅ２６　４０Ｗ　普 通 球

照明器具

施工説明書
保管用

安全に関するご注意

器具の施工には、電気工事士の資格が必要です。必ず工事店、電器店に依頼してください。
工事店、電器店様へこの説明書は必ずお客様にお渡しください。

⚠ 警告

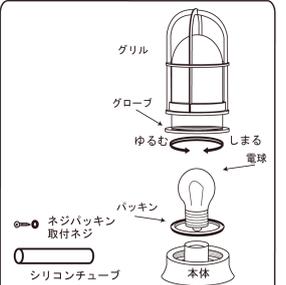
●この器具は、防雨型直付け照明器具です。下記の使用環境, 条件では使用しないで下さい。
感電火災落下の原因となります。
・周囲温度が35°以上の所。
・風呂場など湿気の多い（85%以上）所。
・振動・衝撃の激しい所や、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所。
・粉塵の多い所。
・床面への取付、詳しくは、取付方向の指示を参照下さい。
●器具の施工は、施工説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると火災、感電、落下の原因となります。
●アース工事は、電気設備基準にしたがって確実に行ってください。
アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
●凹凸のある面には、取付ないで下さい。防水性能が、損なわれ、火災・感電・漏電の原因となります。
●取付方向の指示をまもって下さい。指示以外の取付をすると火災・落下してけがのおそれあり。

⚠ 注意

●器具に表示された電源電圧の±6%以内で使用して下さい。火災・感電の原因になります。
●温度の高くなる物の上に取付ないでください。ガス機器やその排気管の付近に
取付ないでください。火災の原因になります。

各部の名前と付属部品

⚠ 注意　施工前に部品をご確認ください。

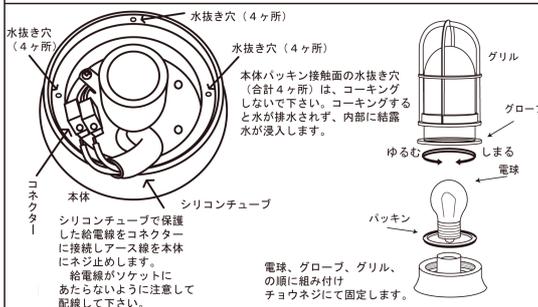
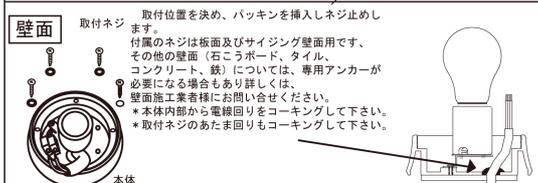
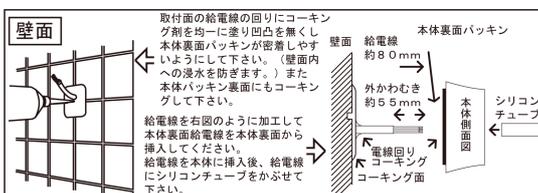
付属部品
本体部分
本体（真鍮製）＝1ヶ
グローブ（ガラス）＝1ヶ
グローブパッキン（ゴム製）＝１ヶ
グリル（真鍮製）＝1ヶ
電球＝1ヶ
ステンレス丸タッピング4*45=4本
ネジパッキン　4個
シリコンチューブ=１本

取付方向の指示

取付方向につきましては、特に制限は、ありません。
壁面取付、床面取付、天井取付、傾斜天井取付可能です。

取付方　壁面取付例

⚠ 注意　必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

取付け前の確認
電球の交換など器具の保守・点検の際にかかる力に耐えるよう、十分強度のある壁面に取付てください。また取付ネジ用のアンカー等が必要になる場合は、壁面施工業者様にお問い合せください。

⚠ 注意 取付が不十分の場合ネジ部分からの雨水の浸入落下の原因となります。また過度の締め付けはねじの破損の原因になります。電動ドライバーは、使用しないでください。

施工のポイント

●コーキングするのは、４ヶ所　壁面、本体パッキン裏表、ネジ回り。
●付属の取付ビスを使う。コーキングをする、鉄ビス使用禁止（さび水浸入）
　皿ビス使用禁止（パッキン不具合の原因）。
●本体パッキン接触面の水抜き穴（４ヶ所）コーキング禁止。

⚠ 防雨防滴型照明器具設置工事の注意

設置工事の際に水の浸入を防ぐため必ず本体内外部のパッキン両面の給電線回りおよび壁面への浸水防止に給電線回りをコーキング剤にて防水コーキングしてください。また器具の取付は必ず付属の専用（ｽﾃﾝﾚｽ）ﾋﾞｽにて確実に取り付けて下さい。また本体内部ﾋﾞｽ回りにもｺｰｷﾝｸﾞして下さい。
鉄ﾋﾞｽ、皿ﾋﾞｽ、使用禁止。

参考図

本体内部外部
両面コーキング

本体裏面
パッキン

付属指定ﾋﾞｽ
ﾋﾞｽﾊﾟｯｷﾝ使用

壁面電線
コーキング

壁面